

2021年5月7日

報道機関 各位

「2021年度 核兵器廃絶市民講座」映像撮影について（お知らせ）

核兵器廃絶長崎連絡協議会（PCU-NC）主催の2021年度核兵器廃絶市民講座「核兵器のない世界をめざして」の映像撮影業務の委託に関するお知らせです。

本講座は、長崎大学核兵器廃絶研究センター（RECNA）の専任教員をはじめ、核兵器廃絶にかかわるさまざまな分野の専門家を講師に迎えた市民向け講座です。

2021年度は、全5回の開催を予定しており、各講座は13:30～15:00の1時間半です。会場は第3回のみミライ on 図書館（大村市）で、残り4回は長崎原爆資料館ホールを使用します。

いずれの回も、対面形式とともにZoomによるオンラインライブ配信を行う「ハイブリット形式」を予定しています。しかし、新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、対面を中止しオンライン配信のみとする可能性もあります。オンラインのみの開催と判断した場合は、会場での映像撮影は行いません。

本講座の映像撮影業務の委託に関して、別紙「業務仕様書」による見積もり合わせを行いますので、長崎のテレビ放送各社におかれましては、ご覧の上、ご検討願えればと存じます。

なお、見積もり合わせ書類の提出期限は、令和3年5月20日（木）午後5時となっておりますので、よろしくお願いいたします。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

長崎大学核兵器廃絶研究センター総務係（上野）

TEL.095-819-2203 Eメール: recna_jimu@ml.nagasaki-u.ac.jp

「2021 年度核兵器廃絶長崎連絡協議会（PCU-NC）：核兵器廃絶市民講座」映像撮影

見積もり合わせ用：業務仕様書

令和3年5月7日

PCU-NC 会長 調 漸

1 業務名

核兵器廃絶長崎連絡協議会（PCU-NC）主催の2021年度核兵器廃絶市民講座「核兵器のない世界をめざして」の映像撮影業務

2 実施目的

本講座は、長崎大学核兵器廃絶研究センター（RECNA）の専任教員をはじめ、核兵器廃絶にかかわるさまざまな分野の専門家を講師に迎えた市民向け講座である。

2021年度は、下記に示した全5回の開催を予定している。各講座は13:30～15:00の1時間半である。会場は第3回のみミライ on 図書館（大村市）で、残り4回は長崎原爆資料館ホールを使用する。

いずれの回も、対面形式とともに Zoom によるオンラインライブ配信を行う「ハイブリット形式」を予定している。しかし新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、対面を中止しオンライン配信のみとする可能性もある。オンラインのみの開催と判断した場合は、会場での映像撮影は行わない。

<スケジュール>

●第1回「第三の核時代：持続可能な平和への方向転換」

日時：2021年6月12日（土）13:30～15:00

会場：長崎原爆資料館 ホール

講師：毛利勝彦（国際基督教大学教授）

吉田文彦（RECNA センター長）

●第2回「談論風発：市民・平和運動の150年」

日時：9月18日（土）13:30～15:00

会場：長崎原爆資料館ホール

講師：目加田説子（中央大学教授）

橋場紀子（長崎大学大学院生博士課程）

●第3回「パンデミックと核軍縮：人類の未来を考える」

日時：11月13日（土）13:30～15:00

会場：ミライ on 図書館（大村市）

講師：門司和彦（長崎大学教授）

森元齋（長崎大学准教授）

鈴木達治郎（RECNA 副センター長）

●第4回「これからの軍縮教育：日韓の視点から」

日時：12月18日（土）13:30~15:00

会場：長崎原爆資料館ホール

講師：李起豪（韓信大学教授・平和と公共性センター長）

中村桂子（RECNA 准教授）

●第5回「核兵器禁止条約の今後」

日時：2022年2月5日（土）13:30~15:00

会場：長崎原爆資料館ホール

講師：河合公明（核兵器廃絶日本 NGO 連絡会事務局）

広瀬訓（RECNA 副センター長）

3 業務内容

（1）事前準備

受託者は、各回の講師、PCU-NC、また必要に応じて各会場の機材・設営担当者と、企画の方向性を確認・共有するとともに、撮影の段取りや技術的側面について事前に十分な協議を行うこと。回ごとに講演の進め方や時間配分等が異なりうること、また、一部の講師がオンライン参加となる場合もあることを踏まえ、映像イメージについては十分な認識の共有を図ることが求められる（現状では第4回の李起豪先生のみがオンライン参加の予定であるが、今後の新型コロナウイルス感染拡大状況によっては他の県外在住の講師もオンライン参加になる可能性がある）。

映像イメージは以下の通り（ただし、あくまでイメージであり、受託者から有効な企画提案があれば変更する場合がある）。

ア 講師（2～3名）が全員会場にいる場合

各自の講演部分においては、講師単独の映像に加え、パワーポイント使用の場合はスクリーンのみ映像や、スクリーンと講師の両方が画面に収まる形の映像を適宜組み合わせる。対談・鼎談部分においては、2名あるいは3名の講師が画面に収まる形の映像と、一人ひとりの講師のアップを適宜組み合わせる。質疑応答の際は、会場の質問者の顔は撮影せず、回答する講師の側を映しておく。

イ 講師が会場とオンラインの両方になった場合

オンライン参加の講師は Zoom を通じて直接自分の映像（パワーポイント映像含む）を流すため、撮影の必要はない。よって会場にいる講師のみを撮影する。会場にいる講師がパワーポイントを使用する場合は、上記「ア」と同じ扱いとする。

(2) 撮影／映像・音声の配信

① 撮影

会場の登壇者（司会者、挨拶者、講師）の撮影を行うこと。撮影した映像・音声は、会場に設置したオンライン配信用のホストコンピューターに送ること。

② 撮影した映像の納品

本業務において撮影した映像については、全て PCU-NC に DVD の形式にて納品すること。

(3) 調整

受託者は、上記（1）～（2）を実施するため、PCU-NC と綿密な調整を図ること。新型コロナウイルス感染拡大等を受けた対面形式での実施の可否については、原則として、各回の 2 週間前までには判断することとする。

(4) その他（自由提案）

上記のほか、映像撮影や表現様式等で本企画の目的に有効な方策について、予算額の範囲内で提案すること。

4 成果物

① ライブ映像をオンライン用に配信すること。

② 撮影した映像を DVD 形式で PCU-NC に納品すること。編集は不要。

5 納入期限

上記②は、各回の実施後、2～3 日以内に納入。

6 納入先

〒852-8521 長崎市文教町 1-14 長崎大学内
核兵器廃絶長崎連絡協議会（PCU-NC）
TEL：095-819-2252 FAX：095-819-2165

7 見積もり合わせのために提出すべき書類

・見積書（受託請負価格を含むもの）

なお、見積書については、全 5 回の撮影を委託した場合について作成すること。

8 見積もり合わせ用書類の提出の期限と方法

・期限：令和 3 年 5 月 20 日（木）午後 5 時（書類の到着時間）

・方法：6 の核兵器廃絶長崎連絡協議会（PCU-NC）宛に、メールか（書類を添付のこと）、郵送で送付。

9 見積もり合わせ用書類に関する問い合わせ先

PCU-NC 事務局（長崎大学核兵器廃絶研究センター総務係長） 上野 宏

メール：recna_staff@ml.nagasaki-u.ac.jp

10 権利の帰属

- (1) 成果物の二次利用も含めて出演者の肖像権等について受託者は権利処理を行い、本業務における全ての成果物の著作権及びその他の権利は全て PCU-NC に帰属する。成果物は PCU-NC が作成するホームページや各種広報媒体等に自由に使用することができるものとする。
- (2) 受託者は著作者人格権を行使しないものとする。
- (3) 受託者は成果物について第三者の権利を侵害する恐れが生じた場合は、無償で当該権利の侵害を回避するための措置を講じる。

11 その他留意事項

- (1) 受託者は、本業務の遂行に当たって、関係する法律等を遵守しなければならない。
- (2) 撮影する講師の肖像権等については、事前に同意を得るものとするが、一般の方が映る場合については、極力個人が特定されないよう撮影することとする。
- (3) 本業務の履行につき著しく不相当と認められるときは、受託者に対して必要な措置をとるべきことを要求する場合がある。
- (4) 受託者は、本業務を通じて知り得た情報を機密情報として扱い、目的外の利用、第三者への漏えいを行ってはならない。
- (5) 打合せ及び取材に係る交通費、取材経費等については受託者の負担とし、PCU-NC が求める随時の打合せに対し、速やかに応じられる体制を整えておかなければならない。
- (6) その他本仕様書の解釈に疑義が生じた事項及び本仕様書に定めない事項については、PCU-NC と受託者が相互に協議の上、決定する。

以 上